## 第10回高木レクチャー

平成24年5月26日(土) 10:05-11:05, 14:00-15:00 京都大学数理解析研究所 大講義室420号室

## 等質空間におけるランダムウォーク

Yves Benoist (CNRS, Orsay)

## Abstract

 $\mathrm{SL}(2,\mathbb{Z})$  に属する 2 つの行列  $a_0$  と  $a_1$  が生成する群が可解群でないとし、また、 $x_0$  を 2 次元トーラス  $\mathbb{T}^2$  の非有理点とする。行列  $a_0$  あるいは  $a_1$  のいずれかを二分の一の確率で選び、それを  $x_0$  に作用させると別の非有理点  $x_1$  が得られ、さらに同じことをすると別の非有理点が得られる。このランダム点列はトーラスに一様分布する。この現象は、任意の有限体積の等質空間に対して、非常に一般的な現象として起こるということを紹介する。